

ふたご手帖をお使いの皆様へ

法改正による情報更新のお知らせ



2023年4月1日から

- ★ 乳幼児向けの4種混合ワクチンの定期接種が、生後2ヶ月から接種可能となりました。
- ★ 出産育児一時金が42万円から50万円へ増額となりました。

「別冊ふたご手帖記録ノート」P24

予防接種の記録

生後2か月から

B型肝炎 (1回目)	1歳に達するまでに3回
ロタウイルス (1回目)	
ヒブ (1回目)	1歳まで27～56日までの間隔で3回
小児用肺炎球菌 (1回目)	1歳まで27日以上の間隔で3回

生後3か月から

B型肝炎 (2回目)	1歳に達するまでに3回
ロタウイルス (2回目)	
ヒブ (2回目)	1歳まで27～56日までの間隔で3回
小児用肺炎球菌 (2回目)	1歳まで27日以上の間隔で3回
四種混合 (1回目)	1歳まで27～56日までの間隔で3回

★4種混合ワクチンの定期接種は、生後2か月から接種可能となりました。
生後2ヶ月では、B型肝炎、ロタウイルス、ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合の5つのワクチンが受けられます。

予防接種の記録は、施行前に印刷製本のため**4種混合**については生後3ヶ月が1回目の接種と表示されています。

(4) お金の話

◇ 出産

出産育児一時金が子ども1人につき**42万円支給**されます。

※帝王切開等で保険適応での出産になると、生命保険からの給付が受けられる場合もあります。

42万円から50万円へ増額となりました。

2023.4.1ふたご手帖プロジェクト

ふたご手帖をお使いの皆様へ

法改正による情報更新のお知らせ



2023年4月1日から

- ★ 乳幼児向けの4種混合ワクチンの定期接種が、生後2ヶ月から接種可能となりました。
- ★ 出産育児一時金が42万円から50万円へ増額となりました。

「別冊ふたご手帖記録ノート」P24

予防接種の記録

生後2か月から

B型肝炎 (1回目)	1歳に達するまでに3回
ロタウイルス (1回目)	
ヒブ (1回目)	1歳まで27～56日までの間隔で3回
小児用肺炎球菌 (1回目)	1歳まで27日以上の間隔で3回

生後3か月から

B型肝炎 (2回目)	1歳に達するまでに3回
ロタウイルス (2回目)	
ヒブ (2回目)	1歳まで27～56日までの間隔で3回
小児用肺炎球菌 (2回目)	1歳まで27日以上の間隔で3回
四種混合 (1回目)	1歳まで27～56日までの間隔で3回

★4種混合ワクチンの定期接種は、生後2か月から接種可能となりました。
生後2ヶ月では、B型肝炎、ロタウイルス、ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合の5つのワクチンが受けられます。

予防接種の記録は、施行前に印刷製本のため**4種混合**については生後3ヶ月が1回目の接種と表示されています。

(4) お金の話

◇ 出産

出産育児一時金が子ども1人につき**42万円支給**されます。

※帝王切開等で保険適応での出産になると、生命保険からの給付が受けられる場合もあります。

42万円から50万円へ増額となりました。

2023.4.1ふたご手帖プロジェクト

ふたご手帖をお使いの皆様へ

法改正による情報更新のお知らせ



2023年4月1日から

- ★ 乳幼児向けの4種混合ワクチンの定期接種が、生後2ヶ月から接種可能となりました。
- ★ 出産育児一時金が42万円から50万円へ増額となりました。

「別冊ふたご手帖記録ノート」P24

予防接種の記録

生後2か月から

B型肝炎 (1回目)	1歳に達するまでに3回
ロタウイルス (1回目)	
ヒブ (1回目)	1歳まで27～56日までの間隔で3回
小児用肺炎球菌 (1回目)	1歳まで27日以上の間隔で3回

生後3か月から

B型肝炎 (2回目)	1歳に達するまでに3回
ロタウイルス (2回目)	
ヒブ (2回目)	1歳まで27～56日までの間隔で3回
小児用肺炎球菌 (2回目)	1歳まで27日以上の間隔で3回
四種混合 (1回目)	1歳まで27～56日までの間隔で3回

★4種混合ワクチンの定期接種は、生後2か月から接種可能となりました。
生後2ヶ月では、B型肝炎、ロタウイルス、ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合の5つのワクチンが受けられます。

予防接種の記録は、施行前に印刷製本のため**4種混合**については生後3ヶ月が1回目の接種と表示されています。

(4) お金の話

◇ 出産

出産育児一時金が子ども1人につき**42万円支給**されます。

※帝王切開等で保険適応での出産になると、生命保険からの給付が受けられる場合もあります。

42万円から50万円へ増額となりました。

2023.4.1ふたご手帖プロジェクト

ふたご手帖をお使いの皆様へ

法改正による情報更新のお知らせ



2023年4月1日から

- ★ 乳幼児向けの4種混合ワクチンの定期接種が、生後2ヶ月から接種可能となりました。
- ★ 出産育児一時金が42万円から50万円へ増額となりました。

「別冊ふたご手帖記録ノート」P24

予防接種の記録

生後2か月から

B型肝炎 (1回目)	1歳に達するまでに3回
ロタウイルス (1回目)	
ヒブ (1回目)	1歳まで27～56日までの間隔で3回
小児用肺炎球菌 (1回目)	1歳まで27日以上の間隔で3回

生後3か月から

B型肝炎 (2回目)	1歳に達するまでに3回
ロタウイルス (2回目)	
ヒブ (2回目)	1歳まで27～56日までの間隔で3回
小児用肺炎球菌 (2回目)	1歳まで27日以上の間隔で3回
四種混合 (1回目)	1歳まで27～56日までの間隔で3回

★4種混合ワクチンの定期接種は、生後2か月から接種可能となりました。
生後2ヶ月では、B型肝炎、ロタウイルス、ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合の5つのワクチンが受けられます。

予防接種の記録は、施行前に印刷製本のため**4種混合**については生後3ヶ月が1回目の接種と表示されています。

(4) お金の話

◇ 出産

出産育児一時金が子ども1人につき**42万円支給**されます。

※帝王切開等で保険適応での出産になると、生命保険からの給付が受けられる場合もあります。

42万円から50万円へ増額となりました。

2023.4.1ふたご手帖プロジェクト